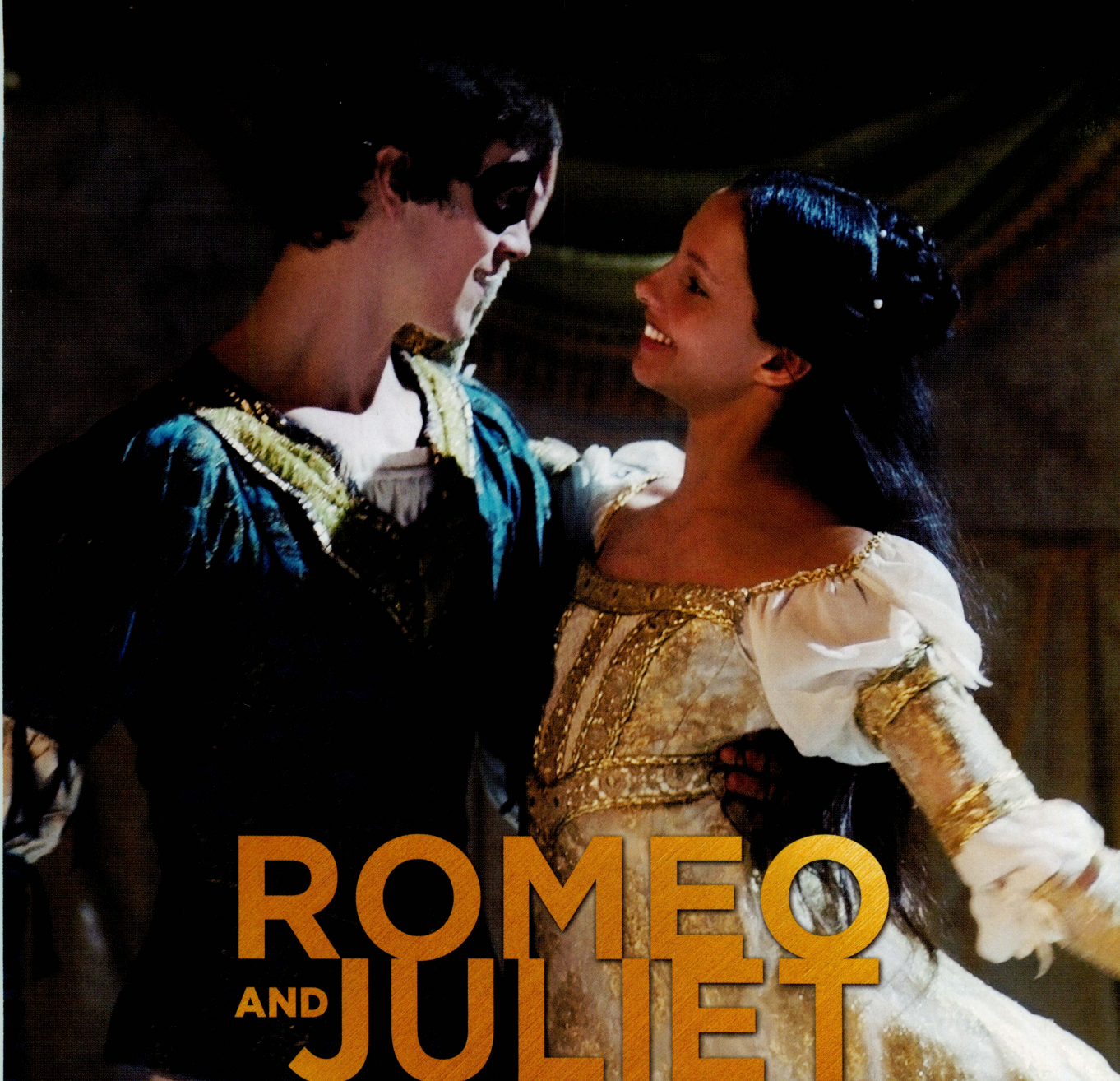


英国ロイヤル・バレエ団ダンサー達が贈る、ドラマティック・バレエの最高峰。
言葉を超えて、バレエで描く。——情熱的に駆け抜けた恋の物語。



ROMEO AND JULIET

ロミオとジュリエット

マイケル・ナン監督作品 振付:ケネス・マクミラン 音楽:セルゲイ・プロコフィエフ 美術:ニコラス・ジョージアディス
「キャッツ」フランチェスカ・ヘイワード ウィリアム・ブレイスウェル マシュー・ボーン版「白鳥の湖」マシュー・ボール

FOOTWORK FILMS, MANILLA PRODUCTIONS PRESENT "ROMEO AND JULIET" IN ASSOCIATION WITH THE ROYAL OPERA HOUSE, BALLETBOYZ AND THE BBC
STARRING FRANCESCA HAYWARD, WILLIAM BRACEWELL, MATTHEW BALL, MARCELINO SAMBE, JAMES HAY, TOMAS MOCK, KRISTEN McNALLY, CHRISTOPHER SAUNDERS, ROMANY PAJDAK AND BENNET GARTSIDE
CHOREOGRAPHY KENNETH MACMILLAN MUSIC BY SERGEI PROKOFIEV COSTUME DESIGNER NICHOLAS GEORGIADES PERFORMED BY ORCHESTRA OF THE ROYAL OPERA HOUSE CONDUCTOR KOEN KESSELS
DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY WILLIAM TREVITT EDITOR JIMMY PIPER SOUND DESIGN GÁBOR BALÁZS
EXECUTIVE PRODUCERS JAN YOUNGHUSBAND, KÉVIN O'HARE AND JUDITH SÓS PRODUCED BY KWESI DICKSON WRITTEN AND PRODUCED BY MICHAEL NUNN AND WILLIAM TREVITT
配給:東宝東和 romeo-juliet.jp

ケネス・マクミラン振付の傑作バレエが、新たな表現でスクリーンへ。



シェイクスピアの国の英国ロイヤル・バレエ団が誇る傑作、 巨匠ケネス・マクミラン振付のバレエ「ロミオとジュリエット」が 舞台を飛び出して撮影、スクリーンに写し出される！

短い生を情熱的に駆け抜けたロミオとジュリエットの物語が、16世紀のヴェローナの街が再現されたロケーションと精巧なセットで撮影。名曲プロコフィエフの音楽に乗せ現代的でスピーディな演出と劇場用映画ならではのカメラワークにより、さらにドラマティックな形で表現された。

キャストとして登場するのは脇役に至るまで、演劇的バレエでは他の追随を許さない英国ロイヤル・バレエを代表するスターたち。映画「キャッツ」で白猫ヴィクトリア役を演じたプリンシパル・ダンサーのフランチェスカ・ヘイワード、そして期待の若手ファースト・ソリストのウィリアム・ブレイスウェルが、運命に翻弄された恋人たちを演じる。また敵役のティボルトには、マシュー・ボーン版「白鳥の湖」で男性の白鳥として主演し、今バレエ界で最も熱い視線を浴びるプリンシパル、マシュー・ボールが登場。本作では原作の登場人物の実年齢に近い、若いダンサーたちが主要なキャストとして選ばれ、演技と共にバレエの超絶技巧も披露。

誰もが知っている「ロミオとジュリエット」の物語が、誰も観たことがない形で生き生きと、鮮やかに銀幕上にバレエ映画として活写される。この画期的な瞬間を見逃さないでほしい。



英国ロイヤル・バレエ団にとっての「ロミオとジュリエット」

1965年にコヴェント・ガーデンで初演されたマクミラン振付の本作は、実に40分間も拍手が鳴りやまず、43回ものカーテンコールが行われるという大成功を収めた。同バレエ団においては400回以上も上演され、20世紀バレエの最高傑作とも言われている作品。

CAST ジュリエット:フランチェスカ・ヘイワード ロミオ:ウィリアム・ブレイスウェル ティボルト:マシュー・ボール マキューシオ:マルセリーノ・サンベ ベンヴェーリョ:ジェームズ・ヘイ
パリス:トーマス・モック キャピュレット卿:クリストファー・サウンドース キャピュレット夫人:クリステン・マクナリー ローレンス神父:ベネット・ガートサイド ロザライン:金子扶生

配給:東宝東和 romeo-juliet.jp twitter.com/romeojulietrb



3月6日(金)ROADSHOW